

## 第 5 学年保護者の皆様

広島市立牛田小学校

校長 西山伏見

## 「基礎・基本」定着状況調査の結果について

6 月に実施しました「基礎・基本」定着状況調査の結果について、以下のようにお知らせいたします。この調査は『「読み・書き・計算」などの基礎的内容とともに、思考力・判断力・表現力などの定着状況を把握することと、児童生徒の生活や学習に関する意識や実態を把握することで、各校の課題を明確にし、指導内容や方法の改善・充実を図る。』ことを趣旨として実施されたものです。本校と各校の結果及びそれらに対する今後の取り組みは、次の通りです。

## 1. 国語科の調査結果

	本校の平均通過率 (%)	県の平均通過率 (%)	市の平均通過率 (%)
教科全体	80.3	75.0	74.0
聞くこと	80.0	79.0	78.5
書くこと	83.3	75.4	73.6
読むこと	73.6	67.6	67.9
言語事項	83.9	78.3	76.6

本校は、国語科のすべての領域で、県や市の平均通過率を上回っていました。特に、「書くこと」の領域は、県を 7.9 ポイント、市を 9.7 ポイント上回り、意図に沿って情報を読み取り文章を書く問題は、高い通過率でした。また、「言語事項」の領域では、おおむね基本的な内容の定着が見られます。しかし「聞くこと」の領域では、話の要点に注意して聞き取ることや「読むこと」の領域において、段落相互の関係を読み取ることの力は十分でなく、指導を重ねていく必要を感じます。

## 今後の取り組みの要点

- ・ 説明文などで文章の構成の方法や工夫を理解させ、段落相互の関係を考えながら読む力を高めていく。
- ・ いろいろな場面で聞く活動を取り入れ、児童が意欲的に要点を聞き取る力をつける指導をしていく。同時に、話す活動を取り入れ、コミュニケーションや交流を楽しむとともに、その力を伸ばす指導をしていく。

## 2. 算数科の調査結果

	本校の平均通過率 (%)	県の平均通過率 (%)	市の平均通過率 (%)
教科全体	87.1	79.8	78.4
数と計算	91.0	84.0	82.5
量と測定	81.9	72.8	70.9
図形	86.6	79.7	77.2
数量関係	87.4	81.2	81.0

本校は、算数科のすべての領域において、県や市の平均通過率を上回っていました。「数と計算」領域では、3 位数 ÷ 2 位数の除法の計算や分数の意味の理解は、県平均を大きく上回っていました。また、「量と測定」領域の長さの単位の関係や複合図形の求積、「図形」領域の正三角形の定義や作図方法の理解についても同様の結果となりました。「数量関係」の領域でも、すべての内容について県平均を上回りました。しかしながら、量を任意単位で比較することや面積の単位の関係、数量関係の

伴って変わる数量の関係性の意味理解などの問題に対する通過率が、広島県や本校が共通して、低い結果となりました。今後とも量感覚や数学的な考え方の育成に努めていくことが必要であると考えました。

#### 今後の取り組みの要点

- ・ 学習課題を解決するために、児童一人一人が様々な方法を考え、課題を解決していく問題解決学習を多く取り入れる。
- ・ 量感覚や図形感覚などを育てるための算数的活動を多く取り入れる。
- ・ 児童一人一人の学習状況に応じた少人数指導や習熟度別指導を、継続的に実施することで、基礎的な学力の定着を目指す。

### 3 生活と学習に関する意識・実態調査結果

#### (1) アンケートの内容

##### 生活などに関する調査

生活習慣、社会的事象への関心や体験、読書活動、自己実現力・自己肯定感について

##### 学習に関する調査

学習習慣、思考力、表現力、学習動機・学習意欲について

#### (2) アンケート結果から

##### よかったところ

- ・ 社会の出来事や事件などへの関心が高く、新聞やテレビのニュースをよく見ている。
- ・ 自分には、よいところがあり、周りの人から認められていると感じている児童が多い。
- ・ 昨年度までの課題であった「外遊び、運動」については改善され、県や市の平均を上回ることができた。

##### 改善したいところ

- ・ 「近所の人や家の人にあいさつをしています。」の回答が、県や市の平均より若干低く、また、地域や子ども会の行事への参加率も低い。

内容	回答	本校(%)	県(%)	市(%)
近所の人や家の人にあいさつをしています。	あてはまる	91.2	91.8	91.7
	あてはまらない	8.2	8.2	8.3

#### 今後の取り組み

- ・ 気持ちのよいあいさつをすることの大切さに気付かせるよう指導し、学校内では、教職員から児童へ積極的にあいさつするとともに、児童会でも自主的なあいさつ運動ができるように促していきたい。そして、学校外でも、自然にあいさつを交わすことができるようにしていきたい。

これからも、一人一人のよいところを認め、それらを伸長するとともに、改善が必要なところは、保護者の皆様のご協力をいただきながら、継続して指導に取り組んでいきたいと思っております。

なお、解答用紙につきましては、個々の課題を確認したうえで、先日返却しました。ご家庭でもご覧になっていただき、お子様のこれからの学習に役立てていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

この調査は、指導内容や指導方法の改善・充実を図るためのものです。従って、結果は成績とは関係ありません。一人一人の課題を把握し、今後の指導に役立てていきたいと思っております。